

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和4年3月31日

| | | | | | | | |
|----------|---|---|----|-----------|--|-----------------------------------|--|
| 提出区分 | 実績 | 整理番号 | 19 | 課題区分 | A | | |
| 横断的な課題 | 風食被害の実態把握及び市村と連携した対応策の検討 | | | | | | |
| 地域重点政策 | 中山間地域の魅力向上 | | | | | 松本地域振興局 | |
| 実施機関 | 松本農業農村支援センター(農業農村振興課・技術経営普及課) | | | 担当課 | 所属 | 農業農村振興課 | |
| 事業名 | 風食被害の実態把握対策事業 | | | | 電話 | 0263-40-1917 | |
| | | | | | E-mail | matsumoto-nosei@pref.nagano.lg.jp | |
| 事業の概要等 | 目的 (目指す姿) | 松本南西部地域(松本市、塩尻市、山形村、朝日村)で問題となっている春先の風食被害について、発生実態と発生要因を把握し、今後の対策の検討材料とする。 | | | | | |
| | 現状と課題 | 松本南西部地域では、毎年2月から4月にかけて強風が吹き、冬期間作付けされていない野菜畑等から土埃が舞い上がる。この風食により、生産・生活面で著しい被害が発生しており、地域の大きな課題となっている。温暖化による冬季の積雪の減少、混住化等により、年々被害は深刻になっている。 平成16年に、松本南西部地域農地風食防止対策協議会を市村JA等関係機関で組織し、麦種子配布、防止対策試験の実施等を行っている。 今後、有効な対策を実行するためには、発生実態と発生要因の確認が重要である。 県内で大規模な風食被害があるのは松本地域のみ、また、全国でも発生地域は限られる。 | | | | | |
| | 内容 (変更後の内容) | <p>実施内容:</p> <p>①風食発生ほ場(農場)に、タイムラプスカメラ(コマ送り動画のように撮影できるカメラ)を設置し、風食の発生状況を記録する。 設置場所:山形村(4ほ場) (設置台数:地域慣行ほ場 1台、風食防止対策ほ場 3台(3試験区)) 設置期間:R4年2月~R4年4月</p> <p>②タイムラプスカメラの記録データを、風向風速等の気象データと比較し、発生要因の分析を行う。</p> <p>③タイムラプスカメラは、次年度以降についても、風食防止対策試験と発生実態の情報収集に活用する。</p> | | | | | |
| 事業期間 | R4年2月 | | ~ | R4年3月(4月) | | | |
| 事業費等 | (単位:円) | | | | | | |
| | 事業を構成する細事業名等 | 実施内容 | | 計画(実績)額 | 備考 | | |
| | 風食発生状況のタイムラプスカメラによる観察 | タイムラプスカメラの購入 | | 222,640 | タイムラプスカメラ4台(@¥47,300) カメラ保護ケース4台(@¥8,360) | | |
| | | | | | | | |
| | 合計 | | | 222,640 | | | |
| 指標及び達成状況 | 成果指標 | | | 目標値 | 成果 | 達成状況 | |
| | タイムラプスカメラ購入及び設置 | | | 設置 | 100% | ● 達成 | |
| | | | | | | ○ 一部達成 | |
| 事業実績・成果 | 令和4年3月14日納品済み 令和4年3月18日 撮影ほ場へ設置し、定点撮影開始。 | | | | | | |
| | 今後の方向性 | 発生実態と発生要因の分析のための情報収集を行い、松本南西部農地風食防止対策協議会会員への結果報告をR4年6月に予定している。 令和4年度に実施する風食防止対策試験においても活用を予定している。 | | | | | |